令和7年度 和土小学校第2回学校運営協議会 報告

- 【日 時】 令和7年10月21日(火) 11時40分~13時50分
- 【会 場】 さいたま市立和土小学校 多目的室

<次 第>

- 1 開会
- 2 校長あいさつ
- 3 授業参観(4校時)~給食準備参観
- 4 児童との会食
 - ・6年生児童11名(代表委員、各委員会委員長及び副委員長)と委員の会食
 - ・代表児童による感想発表
- 5 熟議 「明るく 楽しく 元気よく あいさつができる 和土っ子」を目指して
 - ・交流給食はとてもよかった。児童を直接指導しているわけではないので、掃除などをしている際にあいさつをしても朝は元気なあいさつを返してくれる児童は少ない。こういった機会があると、顔なじみになり、あいさつがひろがることにつながると思う。
 - ・岩槻高校との交流会では、楽しく会話や遊ぶことができた。そういった関係はよいあいさつができることにつながると思う。岩槻高校の国際文化科のスピーチコンテストなどの取り組みを生かせるようになると「花笑み教育」もより充実すると思う。
 - ・児童は学校の中では、とてもよくあいさつをしている。先日の地域の「いもほり大会」も楽しんでいた。そういった地域の行事の積み重ねが子どもの成長につながるので続けていきたい。交流給食での児童の発表は大変素晴らしかった。
 - ・全体的に1学期より「明るく 楽しく 元気よく」成長していた。6年生がよくあいさつを していた。1年生もとてもよく成長していた。担任の指導もよいのではないか。あいさつにつ いては、「あいさつ運動」のようなことも取り入れて継続的にできるとよいのではないか。
 - ・あいさつについては、話せるような関わりがあるとしやすいと思う。例えば、和土小の豊かな自然を生かして、四季を感じながら給食を食べるような取り組みもよいのではないか。
 - ・様々な体験を通して児童を育てていきたい。和土小のチャレンジスクールでは版画、座禅、 剣道、城南中学校の野球部など、地域の方々の協力を得られており、今後も「明るく 楽しく 元気よく あいさつができる 和土っ子」につながる活動を続けていきたい。
 - ・さいたま市に「公民館ビジョン」があるが、公民館まつりや他のイベント、社会教育を通して「明るく 楽しく 元気よく あいさつができる 和土っ子」を実現していきたい。
 - ・和土小、新和小、城南中の児童、教師だけでなく、保護者、地域も仲良くなって進めていくことを大事にしてほしい。昔は、児童も保護者も村ごとにで隔てられていたこともあったので、「花笑み教育」の取り組みはとても期待している。
 - ・あいさつについては、顔見知りであるといことが大事だと思う。学校の中でも、地域でも「隣 人を思いやる」という関係ができるようにあきらめずに声をかけていきたい。

・「花笑み教育」の充実については、継続してきた活動を価値づけるということと、新たな取り 組みも進めている。先日は目白大学と連携して「体力アップキャンペーン」を行った。ほぼ 全校の児童が集まって楽しく体を動かしていた。地域で得たことを自分の未来に生かせるよ うになってほしい。

6 その他

・第3回学校運営協議会の予定説明

7 閉会